



◆ アレルギー支援ネットワーク 通 信 ◆



NO. 88

2014. 4. 1

※等幅フォントでご覧いただくと最適に表示されます。

みなさまこんにちは。

4月 は入園や入学、進級にお引越しといった環境の変化が多い新生活の月ですね。

そして、花粉が舞い飛んだり、寒暖の差がけっこうあったりで・・・体調管理が難しい時期でもあります。体調を崩さないようにお過ごしください。

さて、今月も盛りだくさんの情報をお届けいたします！

ぜひ最後までメールマガジンをお楽しみください♪

==== も く じ =====

- 1、入園・入学マニュアルについて
- 2、「アナフィラキシー対応とアドレナリン自己注射器」講習会
- 3、第9期アレルギー大学申込み受付開始
- 4、あいち小児保健医療総合センター・アレルギー科医師「リレートーク」第3回
- 5、第31回日本難治喘息・アレルギー疾患学会の活動への寄付のお願い
- 6、第6回 防災のはなし 2014. 3. 21「事例：とどけ！ぱりまるプロジェクト」
防災士 中根 輝彦
- 7、3月8・9日アレルギーっ子フェア開催のご報告
- 8、賛助会員からのメッセージ (有)日革研究所
- 9、「アレ大修了生☆リレートーク」 第15回 西尾 和代
- 10、アレルギーっ子のおいしいレシピ 『桜すいとん』 近藤 由美
- 11、アレルギーの子を持つ親の会からのメッセージ、活動報告 第6回
- 12、4月度「アレルギー児の親の交流会」開催のお知らせ
- 13、Gooddo (グッドゥ) についてご案内
- 14、勉強会・イベント開催のお知らせ
- 15、「アレルギーっ子の防災セット」登録についてお知らせ
- 16、アレルギー教本「食物アレルギーの基礎と対応」のご案内
- 17、募金にご協力ください



-
- 1、入園・入学マニュアルについて

お子さんがご入園・ご入学を迎えられる皆さま、おめでとうございます。

アレルギー疾患があると、給食のこと、園や学校での生活のことなど、いろいろご心配のことでしょう。

お子さんのアレルギーについて、園や学校の先生方と上手にお話しができるよう、アレルギー支援ネットワークでは、名古屋市内の患者会に所属する「先輩お母さん」と一緒に、「入園・入学マニュアル」の作成をしています。

今回はまず、入学マニュアルをご活用いただけるようにいたしました。間もなく、入園マニュアルも完成いたします。アレルギー支援ネットワークのHPに掲載いたしますので、随時チェックしてくださいませよう、お願いいたします。

入学マニュアルは・・・

『名古屋市内の小学校に入学をされるバージョン』と『一般的に使っていただけるバージョン』の2種類作成をしました。

このマニュアルを参考に、お子さんの状況に合わせて自由に変更をして、使っていただいて構いませんが、必ず主治医とよく相談をしてくださいね。

記載内容についてご不明な点があれば、アレルギー支援ネットワークまで、メールまたはお電話でお問い合わせください。

2、「アナフィラキシー対応とアドレナリン自己注射器」講習会

新年度を迎えて、学校や園でアナフィラキシーのリスクを持った子どもたちへの対応が、教育・保育の現場で大きな課題になっています。

認定 NPO 法人アレルギー支援ネットワークでは、教育・保育関係の先生および保護者を対象として、エピペンの使用を含むアナフィラキシー対応に関する講習会を企画しています。

昨年度は、園や学校の先生をはじめ、保護者・救急救命士の方など多くの方にご受講いただいた講習会です。

エピペンを打つタイミングなどの重要なポイントを、詳しく学んでいただくことができる内容となっています。迅速に対応していただけるようになるために、講習会へのお申込みをお待ちしております。

今年度は、5月15日(木)・5月30日(金)・6月12日(木)の日程が決定しています。

(7月以降も開催する予定ですので、ホームページをご確認ください。)

時間：午後3時～5時(受付開始 午後2時半)

会場：あいち小児保健医療総合センター 大会議室(地下1階)

愛知県大府市森岡町尾坂田1-2 電話 0562-43-0500(代表)

講師： あいち小児保健医療総合センターアレルギー科 医師

講習内容：講義 アナフィラキシー症状の見方、緊急性の判断のしかた
症状への対応方法、エピペンを使用する判断ポイント
エピペンを使用したケースの紹介
アナフィラキシーを防ぐための注意事項

実習 エピペントレーナーを用いた実技演習

定員：各日程100名まで(事前申し込み、団体受付もあります)

資料代：ひとり1,000円

詳しくはアレルギー支援ネットワーク「お知らせ」の中の「アナフィラキシー対応とアドレナリン自己注射器」講習会5月・6月をご覧ください、「詳細はこちら」をクリックしてください。

また、学校・園・地域・団体単位での講習会への講師派遣も受け付けております。

講師派遣依頼は、お申込書をダウンロードしていただき、必要事項をご記入の上
FAX(03-6893-5801)でお申込ください。

3、第9期アレルギー大学申込み受付開始

第9期アレルギー大学は、愛知、岐阜、静岡、三重、千葉、新潟に加え、京都での開催が決定しました。

アレルギー大学は、調理師、栄養士、保育士、養護教諭など専門職の方はもちろん、企業のアレルギー対応、患者家族の知識向上などすべてにおいて、アレルギーのプロがお応えする、現場で即戦力となる講座となっております。

東海を中心として、各地で受講できますのでぜひお申込ください。

皆さまのお申込お待ちしております。

アレルギー大学HP：<http://www.alle-net.com/alledai/alledai01-01/>

お申込フォーム：<http://www.alle-net.com/alledai/alledai16-01/>

4、あいち小児保健医療総合センター・アレルギー科医師「リレートーク」第3回

はじめまして。

リレートークの3回目を担当させていただきます松井照明です。

私は2013年度からあいち小児保健医療総合センター、アレルギー科で勤務しています。

前回の浮津先生のお話でもありましたように、当科では、特に食物アレルギーの患者さんが多く、毎日数多くの患者さんが来院されています。そのため、毎日約6人の患者さんが食物負荷試験を行っていて、全国的にも非常に多いのですが、それでも約4か月待ちの状態です。

これまで数多くの負荷試験を経験することで、食物アレルギーの症状に見慣れてくると、教科書的な知識にプラスして、この症状は食物アレルギー症状であろうとか、違いそうだなとか感覚的に分かってくるようになりました。また、食物アレルギー症状が実際に出てしまった患者さんや、ご家族からの話を伺うことで共通点として分かってくるがありました。日常生活で生じる食物アレルギーの症状は、思わぬ誤食から生じることが多く、原因となる食品を食べたかどうか分からない状況でも、それがアレルギー症状かもしれないと意識をして対応を進めることが非常に大切です。

今回は、その食物アレルギー症状の見分け方のコツについてお話をしたいと思います。

まずは教科書的な知識から、食物アレルギーの症状の原則を説明します。

- ・原則として食物の摂取2時間以内には症状が出現する。
- ・症状は皮膚、粘膜、呼吸器、消化器、神経、循環器症状に分けられる。
 - 皮膚：蕁麻疹、紅斑（皮膚が赤くなる）かゆみ
 - 粘膜：目の充血、鼻水、くしゃみ、口、舌、喉の違和感
 - 呼吸器：咳、ゼーゼー、ヒューヒュー、声が嘎れる、呼吸困難感
 - 消化器：嘔吐、吐き気、腹痛、下痢
 - 神経：活気の低下、不穏、意識障害
 - 循環器：四肢の冷感、皮膚の蒼白（特に手足や口唇）、血圧低下、頻脈
- アナフィラキシー：上記の症状が複数出現し、危険な状態。
- ・症状の頻度は皮膚症状が最も多く、8割以上で出現する。
- ・皮膚症状の次には、粘膜、呼吸器、消化器症状が多いが約2割程度。
- ・アナフィラキシーは典型例では食物摂取の数分以内に起こり非常に危険な状態である。

症状として頻度の高い蕁麻疹や、かゆみなどの皮膚症状が出始めている時には、それが食物アレルギーによる症状ではないかと疑い行動できることが大切です。

次に、教科書的には記載がありませんが、私が直接経験をしたり、患者さんやご家族と話をする中で分かってきたことについてです。

- ・特に1歳代くらいまでの幼少児が、食べ始めた時に、食べることを嫌がった時、まずいと言う時、食べた後に何となく不機嫌になったり、元気がないなどの際にはその後に症状が起こることが多い。
- ・その子その子で出る症状は同じことが多い。（例えば、蕁麻疹と咳が出たことがある人は、次に同じも

のを食べた時にも似たような症状が出る可能性が高い。)

・特に牛乳アレルギーの患者さんは、極わずかにしか牛乳が入っていない加工品などでも、口に入れるだけで、牛乳が入っていることを見抜くことがあり、食べ始めてすぐに何となく違和感がある、口の中や舌、喉などがピリピリすると表現されることが多い。

・アナフィラキシーは教科書的には数分以内に起こることが多いとされているが、30分以上経過してから起こることもあり、その症状も最初に何らかの症状が出始めてから30分程度と思ったよりもゆっくり生じることがある。

食事をしていて何となく嫌がるとか、ピリピリするなどの訴えがあるとか、普段とは違い不機嫌などの症状があれば、アレルギー症状の可能性を頭の片隅で考えてもらえるといいのではないかと思います。また、その子その子で、出やすい症状は似ていることが多いので、一度出たことのある症状を把握しておくことが大切です。一番危険である、アナフィラキシー時には特に迅速に対処する必要がありますので、何かアレルギー症状が出始めた時には、その症状がひどくなっていかないかどうか（アナフィラキシー症状に進まないかどうか）注意してみましょう。

読者の方の中には、お子さんや自分自身が食物アレルギーであるという方が多いと思います。その症状の対応等での一助になれば幸いです。

最後までお付き合いいただきありがとうございました。

5、第31回日本難治喘息・アレルギー疾患学会の活動への寄付のお願い

2014年6月28・29日に第31回日本難治喘息・アレルギー疾患学会が行われます。

アレルギー支援ネットワークでは、この学会に協力をし、2/2開催のプレ企画の運営等も行いました。今後は、学会内でのワークショップでアレルギー支援ネットワークの活動内容について発表等を予定しております。ぜひ今後の活動資金の寄付にご協力ください。

学会活動寄付にご協力いただける方は、郵便局の払込書で下記へご入金をお願いいたします。

郵便振替口座番号：00870-8-182317

加入者名：特定非営利活動法人 アレルギー支援ネットワーク

通信欄：「学会寄付」とご記入ください

6、第6回 防災のはなし 2014.3.21「事例：とどけ！ぱりまるプロジェクト」

防災士 中根 輝彦

メルマガをお読みの皆さん、こんにちは。防災士の中根輝彦です。

災害復旧支援・防災におけるアレルギー支援の取り組み事例について、一つ一つ紹介するシリーズ、第2回目です。

前は、町内会などの地域団体が、相互支援として救援物資（アレルギー対応備蓄食）搬送訓練をしている事例について紹介しました。

今回は、救援物資（アレルギー対応菓子）の提供（訓練や備えではなく実際の支援活動）についてのお話です。

まずは、アレルギー対応菓子「ぱりまる」の紹介から。

「ぱりまる」は、アレルギー対応の焼き菓子（せんべい）です。食物アレルギーの特定原材料7品目（卵・乳・小麦・えび・かに・そば・落花生）を使用していませんので、食物アレルギーの子どもたちも安心して食べられます。

愛知県高浜市にある授産施設「高浜安立（あんりゅう）」と愛知文教女子短期大学が、「株式会社おとうふ工房いしかわ」、高浜市と共同で開発し、「高浜安立（あんりゅう）」で製造されています。「プレーン」のほかに「黒糖」「カレー」など味のバリエーションもあり、飽きずに食べられます。

1月19日、アレルギー支援ネットワークさんの紹介で愛知県高浜市にある授産施設「高浜安立（あんりゅう）」を訪問し、「ぱりまるクッキング教室」のイベント取材をしました。アレルギーっ子とお父さんお母さんが親子で楽しむイベントで、「ぱりまる」を使ってクリームコロッケやパフェを作って楽しむ試食と、「ぱりまる」を製造している工場、焼き工程と袋詰め工程の体験をし、オリジナルラベルの袋に入った「マイぱりまる」をお土産に持ち帰るといものです。ここでいただいたリーフレットに気になる記事が…。

さて、ここからが本題です。

リーフレットには、「東日本大震災の被災地に送られ、アレルギーっ子に喜んでもらえた」との記事が載っていました。今回ご紹介する「とどけ！ぱりまるプロジェクト」を知るきっかけとなりました。

「とどけ！ぱりまるプロジェクト」は、愛知文教女子短期大学（稲沢市）の学生さんたちの「サークル とどけ！ぱりまる」が取り組む支援活動です。平成23年度から継続されており、募金活動で得た資金で、「高浜安立」から「ぱりまる」を購入し、被災地に届けています。一般向けアレルギー啓発、アレルギーっ子支援、障害者支援に役立っています。

アレルギー支援ネットワークさんの協力により、岩手県大船渡市の子育てサポーター「スマイル」、立根保育園、越喜来保育園・幼稚園などに届けられているようです。このメルマガの過去の記事でも東日本大震災支援報告として紹介されているかもしれませんね。愛知文教女子短期大学の「とどけ！ぱりまるプロジェクト」紹介サイトでは、活動の詳細が報告されており、プロジェクトに関わっている多く

の皆さんの笑顔の写真が掲載されています。

このメルマガで防災の話題を担当し始めた最初に「自助・共助・公助」のお話をしました。この観点でこのプロジェクトを見てみると、いろいろな組織・立場の人たちが関わっていて、うまく win-win の関係を作っていることがわかります。産官学民。企業、自治体、学校法人、社会福祉法人、NPO法人、ボランティア団体、一般市民。アレルギー支援、被災者支援、障害者支援。

あなたが所属するアレルギーの（親の）会・患者会では、どんな活動をされていますか？今回ご紹介したような win-win の関係を構築できていますか？うまく周りを巻き込んでいますか？

いよいよ新年度。これまでできなかった取組みを始めるチャンスです。新たなつながりを作りませんか？支えあいの輪を広げませんか？アレルギー支援の活動が一步でも前に進むよう、新年度もお互いがんばりましょう。

今回ご紹介した内容についての詳しい情報が以下のホームページで紹介されています。こちらもぜひ訪問して下さい。

ぱりまる：

<http://www.syoutokukai.or.jp/jusan/parimaru1.htm>

高浜安立：

<http://www.syoutokukai.or.jp/jusan/>

どどけ！ぱりまるプロジェクト：

<http://www.ai-bunkyo.ac.jp/banner02/>

今回は、「救援物資（アレルギー対応菓子）の提供」の事例を紹介しました。

次回は、アレルギー患者団体の共助の仕組みづくりについて紹介します。

防災士 中根輝彦

日々つぶやいています。

@TeruhikoNakane

内容は筆者個人の考え方に基づくものです。アレルギー支援ネットワークを代表するもの、方針を反映したものではありません。

ご意見ご感想をいただけると嬉しいです。次の原稿を書く励みになります。アレルギー支援ネットワークの事務局まで、お寄せ下さい。

宛先 : info@alle-net.com

7、3月8・9日アレルギーっ子フェア開催のご報告

2014年3月8・9日の2日間にわたり、
名古屋国際会議場にて「アレルギーっ子フェア」を開催いたしました。

8日210名、9日120名と両日とも、大変多くの皆様に足を運んでいただき、
大盛況の中終わることができました。
ご来場いただきましたみなさま誠にありがとうございました。

この2日間は、第8期アレルギー大学修了生の授与式から始まり、名古屋市給食対応についてのミニシンポジウム、アトピーの講演会、アレルギー食の講演会、栄養相談、子ども企画、レシピ紹介、企業ブース等盛りだくさんの内容で行いましたが内容はいかがだったでしょうか。また今年初めて行った、わくわくスタンプラリー抽選会は楽しんでいただけましたでしょうか。



今後も、皆様が楽しめ、ためになるようなフェアを開催してまいります。
ぜひ次回の参加をお待ちしております。

ちなみに、次回は2015年3月7日(土)・8日(日)です!!
詳細が決まり次第お知らせしますので、お楽しみにお待ちしております♪

8、賛助会員からのメッセージ (有)日革研究所

ダニ捕りロボ・ダニ捕りマットの販売元の日革研究所です。
今現在、日本人の2人に1人が症状を訴えるという国民病「アレルギー」の原因の一つである屋内ダニの対策商品を製造している会社です。

ダニによるもっとも大きな被害は「ダニの死骸や糞」に起因するアレルギー症状。
知らず知らずにダニを吸い込む(取り込み続ける)と体質に変化が起こり発症します。

弊社の商品はそんなダニを生きのまま捕えるのでその原因を根本から解決することができます。市販されている殺虫剤に含まれている人体に影響を及ぼす有害な物質は一切使用していないので、人体には全く無害です。

※公共試験機関より証明されております。

小さなお子様やペットのいるご家庭でも安心して使用していただけるのも大きな特徴です。

設置方法はダニが潜んでいそうなところに置くだけ！たったそれだけで3ヶ月間ダニを捕り続けます。

これから暖かくなり、過ごしやすい季節になります。ですが、人にとって過ごしやすい季節ということはダニにとっても繁殖しやすい季節ともいえます。

ダニの発生は梅雨から夏場までと思われがちですが、実は住環境の変化から四季を通じて一年中生息しているのです。また、1年間のうちでも一番引っ越しなども多い時期となります。引っ越しの際に何より重要なのは、引っ越し先にダニを持ち込まないという事。

また、ダニが繁殖しないような素材のものを購入するのも一つの方法です。

引っ越ししたばかりの住居は、まだ家具など何もない空間です。

新生活や衣替えの機会にまずはダニ・カビの繁殖しにくいレイアウトにしてみましょう。

ワンポイントアドバイス！

① 大きな家具・家電

頻繁に動かさず掃除の難しい家具や家電は結露の元。

ダニはこの結露（湿気）を好みます。

ダニやカビの発生を防ぐために壁の間に5cmほどの

空気の通り道を作りましょう。

② テレビ・AV機器

テレビやAV機器のまわりは静電気でホコリが溜まりやすいので簡単にお掃除できるシンプルな収納がオススメです。

番外編：ダニはベビーカーにもいます！

食べこぼしや子どもの汗や皮脂はダニの大好物です。

赤ちゃんは意外とベビーカーの中でじっとはしていないもの。

また、もじもじ動いている分だけ繊維のホコリがシートの上に溜まったり、その裏側に入り込んでしまったり、また屋外由来の土埃などをクッションが吸いこんでしまったりしています。

「健康な身体と美容は体質改善から！」と一般的に言われるように、今後ダニ対策を施す事が生活の根本をなす上で重要な課題といえます。

弊社の商品は全国の東急ハンズおよび通信販売でのみ取り扱っております。

詳しくは <http://www.danitori.com/> をご覧ください。



9、「アレ大修了生☆リレートーク」 第15回 西尾 和代

みなさまこんにちは。アレルギー支援ネットワークの西尾と申します。
私も昨年みなさまと一緒にアレルギー大学を受講させていただきました。

私の自己紹介とここに至った経緯を簡単に書かせていただきます。

もともと私は、高校を卒業後、接客について学んだ後、ホテルやレストランなどで接客のお仕事のみを長年続けてきました。

たくさんの人と出会い、素晴らしい料理を目の当たりにするなど多くのことを経験することができました。そして、食べるって、こんなにも人を笑顔にし、幸せにすることができることをお客様から教えていただきました。私も、みんなが平等に「おいしい」って食事を楽しめる力を付け、お手伝いがしたい！！「おいしい」と思うにはまず健康が第一だから栄養について学ぼうという漠然とした思いから、栄養士の学校に行き資格を取得しました。そして、いざ就職となったとき、このアレルギー支援ネットワークと出会いました。

始めは、アレルギーのことで仕事があるのかな？アレルギーが怖いことは、少しは知っていたけど食べなければいいんでしょ。何より、アレルギー大学さえ知らなかったという、アレルギーをお持ちの方には本当にすみません。こんな貧しい知識の有様でした。

ですから、勤務する以上は、知識をつければ、もっと知らなければと思い受講しました。

いざ、受講してびっくりです。学校では全く教えてもらえなかったアレルギーの仕組みや原因など基礎からしっかり知ることができ、何よりいろんな分野でご活躍されていらっしゃる講師の先生から、多方面のことを直に教えていただけ、本当に受けなければ損と思いました。

栄養士を目指し勉強をしてきましたが、正直難しいところもたくさんありました。

でも、受講されてるみなさんは、分からないところは質問したり、もくもくとメモを取ったりと受講者のレベルの高さにもびっくりでした。

私は支援ネットに所属し、支援する側の立場で、アレルギーに対する理解を深め、給食など対応して欲しいと一方的な気持ちが多少強かったです。しかし、アレルギー大学で調理の現場で働く方の生の声を聞き、気持ちがあってもなかなか実現できないもどかしさ、保護者側としては不安で仕方ないなど、いろいろな立場の方の気持ちを聞くことができました。支援ネットは、架け橋とならなければということ

も学ばせていただきました。

今年もアレルギー大学の受付が始まりました。本当に多くの人に周知していただけるようになったこと、心より嬉しく思います。みなさまのお気持ちに少しでもお応えしたいと、身内のことで申し訳ないのですが、本当にスタッフも一丸となりがんばっています。

実は、私は支援ネットを離れ、調理の現場で働くことになりました。アレルギー大学で学んだことを無駄にしないよう、働く場所は変わりますが、同じ気持ちで支援していきたいと思います。

短い間ではありましたが、知識だけでなく、今までに経験のしたことのないことを勉強させていただきましたことをこの場をお借りして御礼を言いたいです。本当にありがとうございました。長々となり、最後までお読みいただき誠にありがとうございました。

10、アレルギーっ子のおいしいレシピ 『桜すいとん』 近藤 由美

春らしくピンク色がかわいい、桜えびを使った「桜すいとん」です。

11、アレルギーの子を持つ親の会からのメッセージ、活動報告 第6回

緑アレルギーの会 『キッズ料理教室』活動報告

緑アレルギーの会では、3月1日(土)緑生涯学習センター料理室にて、アレルギー児のための『キッズ料理教室』を行いました。(卵、乳、小麦、大豆不使用)

この教室は、アレルギーのあるお子さんに、みんなで一緒に料理をして、みんなで一緒に食べることで、「食」を楽しんでもらいたいという思いから企画しました。

当日は会員以外にも、近隣の区や蒲郡からもお越し頂き、大人12名、2歳～8歳までの子ども15人、計27人の参加でした。

今回は、子どもたちが主役ということで、簡単にできる『ポリ袋クッキング』を選びました。大人にとっても、災害時の調理法として役立つのではないかと考えました。

メニューは、牛丼／キャベツとわかめのスープ／米粉のカップケーキです。

ポリ袋に食材と調味料を一緒に入れ、お湯で温める簡単な手順です。

ケーキを焼く時のオーブンへの出し入れなどは大人が行いましたが、それ以外はほとんど子どもたちが

積極的に行っていました。カップケーキには、ココアなどで作ったアイシングや食べられるフルーツで各自楽しく飾り付けました。

終了時に、子どもたちの方から、「おいしかったよ！」「片付けも楽しかったよ！」など次々に感想を言ってくれて、とても嬉しく思いました。
帰る時には子ども同士もすっかり友達になっていました。

最後に、子どもたちの安全を第一に考え、入念な打ち合わせ、準備をしてくれた緑の会スタッフの皆さん、そして、当日子どもたちの作業を一生懸命サポートしてくださった保護者の皆さん、本当にありがとうございました。

緑アレルギーの会 代表 日比野



12、4月度「アレルギー児の親の交流会」開催のお知らせ

食物アレルギー、アトピー性皮膚炎、ぜん息など、アレルギーのお子さんの事、アレルギーかな？と、お悩みのある方、スキンケアや食事の事、園や学校についてなど私たちと一緒に話をしませんか？この交流会へも参加可能です。

交流会を実施している区外、或いは近郊の市町にお住まいの方の参加やお問合せも多く、ご要望の多いところから順に交流会の開催準備をすすめています。

参加希望の方はご連絡を下さい。お待ちしております。

【4月の日程】

| | | | |
|--------|---------------|------|-------------------|
| 3日(木) | 守山アレルギーの会 | 10時～ | 保険サロン |
| 4日(金) | あま市アレルギーの会 | 10時～ | 美和公民館 和室1 |
| 15日(火) | アレルギー支援ネットワーク | 10時～ | アレルギー支援ネットワーク 事務所 |
| 17日(木) | 豊橋アレルギーっ子の会 | 10時～ | 豊橋会館「さくらピア」児童保育室 |
| 17日(木) | 緑アレルギーの会 | 10時～ | 片平ふれあいセンター 和室 |

| | | | |
|--------|--------------|------------------|--------------------|
| 17日(木) | 豊田アレルギー児ママの会 | 10時30分～ | とよた子育て総合支援センターあいあい |
| 17日(木) | 豊川アレルギーっ子の会 | 10時～ | ウィズ豊川 |
| 18日(金) | 岡崎アレルギーの会 | 10時30分～ | (開催予定) |
| 18日(金) | 名東アレルギーの会 | 10時～ | 名東区在宅サービスセンター・研修室 |
| 20日(日) | 刈谷アレルギー児の親の会 | 刈谷市民ボランティア活動センター | |
| 24日(木) | 蒲郡アレルギーっ子の会 | 10時～ | 蒲郡勤労福祉会館・和室 |

【対象】0歳～中学生位までのアレルギー児の保護者

【参加費用】各交流会に確認して下さい。

お申込は電話 052-485-5208 URL<http://www.alle-net.com/>

<mhtml:%7B391507A9-FDA5-4B61-A241-76B1EBC37C8A%7Dmid://00000148/%21x-usc:http://www.alle-net.com/>

皆さまのご参加をお待ちしております。

13、Gooddo（グッドゥ）についてご案内

アレルギー支援ネットワークは、ソーシャルグッドプラットフォーム gooddo（グッドゥ）に参加いたしました。

<http://gooddo.jp/gd/group/alliesien/?md=fb>

上記のリンクから gooddo のアレルギー支援ネットワークのページに行き、毎日ぜひクリックして下さい。（クリックにお金はかかりません）

クリック数に応じて応援企業から支援金が「アレルギー支援ネットワーク」に届けられます。

▼gooddo（グッドゥ）とは？

自分の応援したい社会貢献団体を、誰でも、今すぐ、簡単に応援することができるソーシャルグッドプラットフォームです。

ぜひ「クリック」「いいね！」でご協力をお願いいたします！

<http://gooddo.jp/gd/group/alliesien/?md=fb>

ご不明な点がございましたら、お問い合わせください。

お問い合わせ：info@alle-net.com

14、勉強会・イベント開催のお知らせ

アレルギーに関する勉強会や、イベント・情報などをホームページにて掲載しております。

みなさまの、情報交換の場として、是非ご活用ください。

詳しくはこちらをご覧ください。<http://www.alle-net.com/info/info07/info07-08/>

15、「アレルギーっ子の防災セット」登録についてお知らせ

【防災セットとは】

アレルギー支援ネットワークの、防災救援システムの一つです。

緊急時安否確認システム登録・データ登録シリコンバンドにより、アレルギー疾患を持つ患者家族の皆様が、アレルギー支援ネットワークと連絡を取り合える事を目的とし、

災害時・緊急時に患者の情報をスムーズに伝えるために役立つ緊急時（災害時）おねがいカードをセットにしました。

【セット内容について】

防災セットは、緊急時安否確認システム登録・データ登録シリコンバンド1本・緊急時（災害時）おねがいカード3枚がセットになります。

【緊急時安否確認システム】

地震など大きな災害が発生した場合は、被災地域の登録者に対してアレルギー支援ネットワークより安否確認メールを送信します。

メールに返信していただくことで安否の確認をいたします。その際必要な情報がある場合希望内容をご連絡ください。

被災した現地の支援情報等得ることができている範囲での最新情報をお伝えいたします。

【データ登録シリコンバンド】

シリコンバンドには安否確認システムにリンクする登録番号が印字されており、バンドを身につけていることで、緊急事態でも事前に登録された患者情報から迅速に救援の手配をすることができます。

【緊急時（災害時）おねがいカード】

災害時に保護者と離れ離れになっても、周囲の人にアレルギー症状や除去食品、連絡先や主治医等の情報を正確に知らせるための携帯用カードです。

非常時にはもちろんのこと、平常時にも周囲に正確な情報を提供するために役立ちます。

【防災セットお申し込みについて】

対象者：食物アレルギー、ぜん息、アトピー性皮膚炎などの患者本人または保護者の方

料金：アレルギー患者1人につき1セット無料（登録料・管理サービス料・送料などすべて不要です。）

注意・・・公益事業として助成金で作成費などを補っているため、無償サービスは先着1万名様となります。有償になる場合は事前にHPでご案内いたします。

予備・追加について：予備の購入、紛失等による追加は、シリコンバンド 1 個 250 円、緊急時おねがいカードは 1 枚 25 円となります。

(送料・振込手数料は自己負担となります)

【申し込みの流れ】

- ① 安否確認システムへの登録 (アドレス表示) から登録してください。

登録方法をご覧ください、<http://alle-res.com/Contents/Menu.php> よりご登録下さい。

(既にシリコンバンドをお持ちの方もまずは安否確認システムへご登録ください)

登録に使用するメールアドレスは、「@」より前に「.」の使われているものはご利用になれません。登録メールアドレスを設定する際に、メールフィルターをご使用の場合には、メールフィルターの設定を解除してください。

↓

- ② アレルギー支援ネットワークに登録情報が届く。

↓

- ③ 登録番号の決定 (番号の指定はできませんので予めご了承ください)

↓

- ④ 登録番号の入ったシリコンバンド (1 本) と緊急時おねがいカード (3 枚) が届く。

(登録から発送まで、1～2 週間ほどかかります。)

【登録後】

災害時・緊急時にこのシステムを少しでもスムーズにご利用頂けるよう、日頃から 3～4 ヶ月に 1 度程度メール配信をいたします。

メールアドレス変更・登録内容の変更等は、防災ネットワーク・お問合せフォームよりご連絡ください。

現在、様々な状況に応じできる限りの情報提供ができるよう平時より体制を整える準備を進めています。

16、アレルギー教本「食物アレルギーの基礎と対応」のご案内

皆さまは、既にお持ちですか。

アレルギーに関わる皆様のバイブルとなる「食物アレルギーの基礎と対応」。

本書は、宇理須先生監修の下、アレルギー専門の医師やアレルギー対応給食の現場で活躍されていた先生等専門の方々に執筆・編集協力をしていただいております。充実した内容になっています。

アレルギーに携わる仕事をされている方、アレルギーのご家族がいらっしゃる方、アレルギーに関わる皆様はもちろん、アレルギーについて勉強がしたい、興味があるという皆様にもぜひ、お手元へ置いて

いただきたい一冊です。

17、募金にご協力ください

※認定 NPO 法人アレルギー支援ネットワークは寄付金控除対象団体です※

「GiveOne 寄付サイト」<http://www.giveone.net/cp/PG/CtrlPage.aspx?ctr=pm&pmk=10108>

『東海地域にアレルギーを持つ親子を地域で支えるサロンを』プロジェクト
～アレルギーを持つ親の不安な気持ちを支え、子供たちの笑顔を守ろう！！～
(※GiveOne の寄付サイトでは引き続き掲載をさせていただいております。)

<http://www.giveone.net/cp/PG/CtrlPage.aspx?ctr=pm&pmk=10290>

「東海ろうきん NPO 寄付システム」<http://tokai.rokin.or.jp/npo/index.html> を通じて寄付をお願いしております。寄付の方法や支援していただく事業などは、各リンク先をご確認ください。また直接の寄付および領収書発行等につきましては、下記事務所までお問い合わせください。

=====

★メールアドレスの変更や、このメールマガジンに関するお問合せは

asn-mailmagazine@alle-net.com (メルマガ編集部) までお願いします。また、今後、アレルギー支援ネットワークのメールマガジンを希望されない方は、お手数ですが、件名に「配信停止希望」と書いてメールをお送りください。(メールマガジン配信準備の都合上、配信停止手続きと行き違いでお届けする場合がございますが、ご了承ください。)

★メルマガの転載について

無断転載・転送を禁じます。アレルギーの会などが活動で使用する場合は、メルマガ編集部 asn-mailmagazine@alle-net.com までお尋ねください。なおメールマガジンのメールアドレスには、返信はできません。ご注意ください。

☆ ★☆みなさまからのご質問を募集中！アレルギーや支援ネットワークに関することなんでも OK です。

ぜひお気軽にどうぞ☆☆☆

-----★みなさまからのご要望、
お便り、アレルギーについての疑問などお寄せください。

発行/編集 認定 NPO 法人アレルギー支援ネットワーク

◇事務局◇

453-0042 名古屋市中村区大秋町 2-45-6 (3月5日に事務所はこの住所に移転致しました)

▽TEL : 052-485-5208

▽E-mail : info@alle-net.com

☆◆-----